

令和2年度 全国水需給動態調査

雨水・再生水利用施設実態調査 実施要領

令和2年9月29日（火）

国土交通省水管理・国土保全局水資源部

【 目 次 】

1. 調査依頼	3
2. 調査の概要	6
(1) 雨水・再生水利用施設実態調査	
(2) 雨水利用の推進に関する調査	
① 「雨水利用における市町村計画と推進の課題に関する調査」	
② 「雨水利用に関する制度の現状調査」	
3. 本調査の流れのイメージ	8
4. 調査票等	10
(1) 雨水・再生水利用施設実態調査	
○ 雨水・再生水利用施設実態調査 調査票【様式①】	
※ 各自治体管理施設の施設管理者(部局)及び、民間事業者(個人含む)施設の管理者(所有者)の方にご記入いただくための調査票です。	
都道府県として回答していただくとともに、都道府県から各市区町村へ依頼をお願いし、必要に応じ市区町村より民間事業者へ依頼をしていただくものです。	
(2) 雨水利用の推進に関する調査	
○ 雨水利用における都道府県方針及び市町村計画と推進の課題に関する調査 調査票【様式②-1】	
※ 各自治体担当者の方にご記入いただくための調査票です。	
都道府県として回答していただくとともに、都道府県から各市区町村へ依頼をお願いするものです。	
○ 雨水利用に関する制度の現状調査 調査票【様式②-2】	
※ 各自治体担当者の方にご記入していただくための調査票です。	
都道府県として回答していただくとともに、都道府県から各市区町村へ依頼をお願いするものです。	
(3) 参考資料	
○ 【様式①】参考資料A	
・調査対象施設について	
・対象施設の抽出方法について	
※ 各自治体担当者様用の補足説明資料です。	
調査対象となる施設の定義、対象施設の抽出方法について記載しています。	
○ 【様式①】参考資料B	
・施設管理者(回答者)用補足資料	
※ 施設の管理者(所有者)宛の依頼文、調査目的説明資料です。	
必要に応じて各自治体様からの依頼文等と合わせてご使用ください。	

○ 自然的・社会的条件と自然災害等に関する情報 参考資料 1

・自治体（回答者）用補足資料

※ 様式②-1 の問 2 にご回答いただく際の参考資料です。

○ 雨水利用の推進に関する計画や要綱 参考資料 2

・自治体（回答者）用補足資料

※ 様式②-1 の問 7 にご回答いただく際の参考資料です。

○ 雨水利用に関する条例等 参考資料 3

・自治体（回答者）用補足資料

※ 様式②-2 の問 3 にご回答いただく際の参考資料です。

○ 助成金に関する制度等 参考資料 4

・自治体（回答者）用補足資料

※ 様式②-2 にご回答いただく際の参考資料です。

※ 上記の電子データ（様式①②（Excel 形式）、参考資料 A、B（PDF 形式））は各都道府県の水需給動態調査担当窓口の方へ後日メールにて送付致します。

※ 参考として「自然的・社会的条件と自然災害等に関する情報（参考資料 1）」、「雨水利用の推進に関する計画や要綱（参考資料 2）」、「雨水利用に関する条例等（参考資料 3）」及び「助成金に関する制度等（参考資料 4）」については、H30 年度調査依頼時点と同様になります。必要な場合は別途送付いたしますのでご連絡下さい。

1. 調査依頼

都道府県
水資源ご担当者 様

国土交通省水管理・国土保全局
水資源部 水資源政策課

雨水・再生水利用施設調査について（依頼）

水資源行政の推進については日頃から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記調査につきましては、昭和62年度以降実施している我が国で唯一の雨水・再生水利用施設に係る定期的な調査です。

また、平成26年に「雨水の利用と推進に関する法律」（平成26年法律第17号）が制定され、更なる雨水利用の推進を図るため、引続き雨水利用に関する現状調査を実施します。

お忙しい中、恐縮ですが本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査対象としては、都道府県として回答するもの、管内の市区町村として、更には民間事業者等から回答していただくものも含まれていますが、とりまとめの程、よろしく願い申し上げます。

記

1. 調査内容

(1) 雨水・再生水利用施設実態調査

(2) 雨水利用の推進に関する調査

① 「雨水利用における都道府県方針及び市町村計画と推進の課題に関する調査」

② 「雨水利用に関する制度の現状調査」

調査の詳細については、別添実施要領のとおり。

2. 提出資料及び提出期限

○提出資料

雨水・再生水利用施設実態調査票 【様式①】

雨水利用における市町村計画と推進の課題に関する調査票 【様式②-1】

雨水利用に関する制度の現状調査票 【様式②-2】

○提出期限

【様式①】、【様式②-1】、【様式②-2】：令和2年12月25日（金）

※提出はExcel ファイルを原則としますが、収集した調査票が紙の場合は、PDFファイルにより提出願います。

3. 調査についての問合せ先

：国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部

水資源政策課 富田、寺崎、宿南

TEL 03-5253-8386 E-mail : terasaki-t27g@mlit.go.jp

shukunami-t2qi@mlit.go.jp

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

調査票等の電子データ（Excel ファイル等）については、後日、各都道府県担当窓口の方へメールにて送付致します。

市区町村
水資源ご担当者様

国土交通省水管理・国土保全局
水資源部 水資源政策課

雨水・再生水利用施設実態調査について（依頼）

水資源行政の推進については日頃から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記調査につきましては、昭和62年度以降実施している我が国で唯一の雨水・再生水利用施設に係る定期的な調査です。

また、平成26年に「雨水の利用と推進に関する法律」（平成26年法律第17号）が制定され、更なる雨水利用の推進を図るため、引続き雨水利用に関する現状調査を実施します。

お忙しい中、恐縮ですが本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査対象としては、都道府県として回答するもの、管内の市区町村として、更には民間事業者等から回答していただくものも含まれていますが、とりまとめの程、よろしくようお願い申し上げます。

記

1. 調査内容

(1) 雨水・再生水利用施設実態調査

(2) 雨水利用の推進に関する調査

① 「雨水利用における市町村計画と推進の課題に関する調査」

② 「雨水利用に関する制度の現状調査」

調査の詳細については、別添実施要領のとおり。

2. 提出資料及び提出期限

○提出資料

雨水・再生水利用施設実態調査票 【様式①】

雨水利用における都道府県方針及び市町村計画と推進の課題に関する調査票 【様式②-1】

雨水利用に関する制度の現状調査票 【様式②-2】

○提出期限

【様式①】、【様式②-1】、【様式②-2】：令和 年 月 日

※提出はExcel ファイルを原則としますが、収集した調査票が紙の場合は、PDFファイルにより提出願います。

3. 調査についての問合せ先

：国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部

水資源政策課 富田、寺崎、宿南

TEL 03-5253-8386 E-mail : terasaki-t27g@mlit.go.jp

shukunami-t2qi@mlit.go.jp

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

調査票等の電子データ（Excel ファイル等）については、後日、各都道府県担当窓口の方へメールにて送付致します。

2. 調査の概要

(1) 雨水・再生水利用施設実態調査

・「雨水・再生水利用施設実態調査」【様式①】

本調査は、最新の雨水・再生水利用の現状について調査を行うものです。

1. 調査対象

令和元年度（令和元年4月1日～令和2年3月31日）新規に利用を開始した雨水もしくは再生水の利用施設（公共施設及び民間施設を含む）

2. 調査方法

調査票【様式①】によるアンケート方式

各都道府県内の関係部局及び市区町村（政令指定都市含む）の担当者への配布・回答の取りまとめをお願いします。

※ 「情報開示が可能」とは雨水・再生水利用施設等データマップにデータを登録することです。参考資料Bをご参照ください。

(2) 雨水利用の推進に関する調査

①「雨水利用における都道府県方針及び市町村計画と推進の課題に関する調査」

【様式②-1】

各自治体における現状の雨水利用に関する都道府県方針や市町村計画の推進状況等について調査を行うものです。

1. 調査対象

- ・都道府県及び市区町村の雨水利用に関する必要性や課題の現況調査
- ・都道府県及び市区町村の雨水利用に関する既存計画等の状況調査
- ・都道府県及び市区町村の「都道府県方針」及び「市町村計画」の状況調査

2. 調査方法

調査票【様式②-1】によるアンケート方式

各都道府県内の関係部局及び市区町村（政令指定都市含む）の担当者への配布・回答の取りまとめをお願いします。

回答において、問2については参考資料1、問7については参考資料2をご参照ください。

②「雨水利用の推進に関する制度の現状調査」【様式②-2】

各自治体における現状の雨水利用に関する条例等や助成制度について調査を行うものです。

1. 調査対象

- ・都道府県及び市区町村の雨水利用に関する条例等の制定状況調査
- ・都道府県及び市区町村の雨水利用に関する助成制度の制定状況調査

2. 調査方法

調査票【様式②-2】によるアンケート方式

各都道府県内の関係部局及び市区町村（政令指定都市含む）の担当者への配布・回答の取りまとめをお願いします。

過年度調査による既存のデータについては、参考資料3及び参考資料4をご参照ください。

（3）スケジュール

調査スケジュール

令和2年 9月29日（火） 調査票配布

令和2年12月25日（金） 調査票 様式①、②-1、②-2 提出期限

（4）提出物

雨水・再生水利用施設実態調査調査票 【様式①】

雨水利用における市町村計画と推進の課題に関する調査調査票【様式②-1】

雨水利用に関する制度の現状調査調査票【様式②-2】

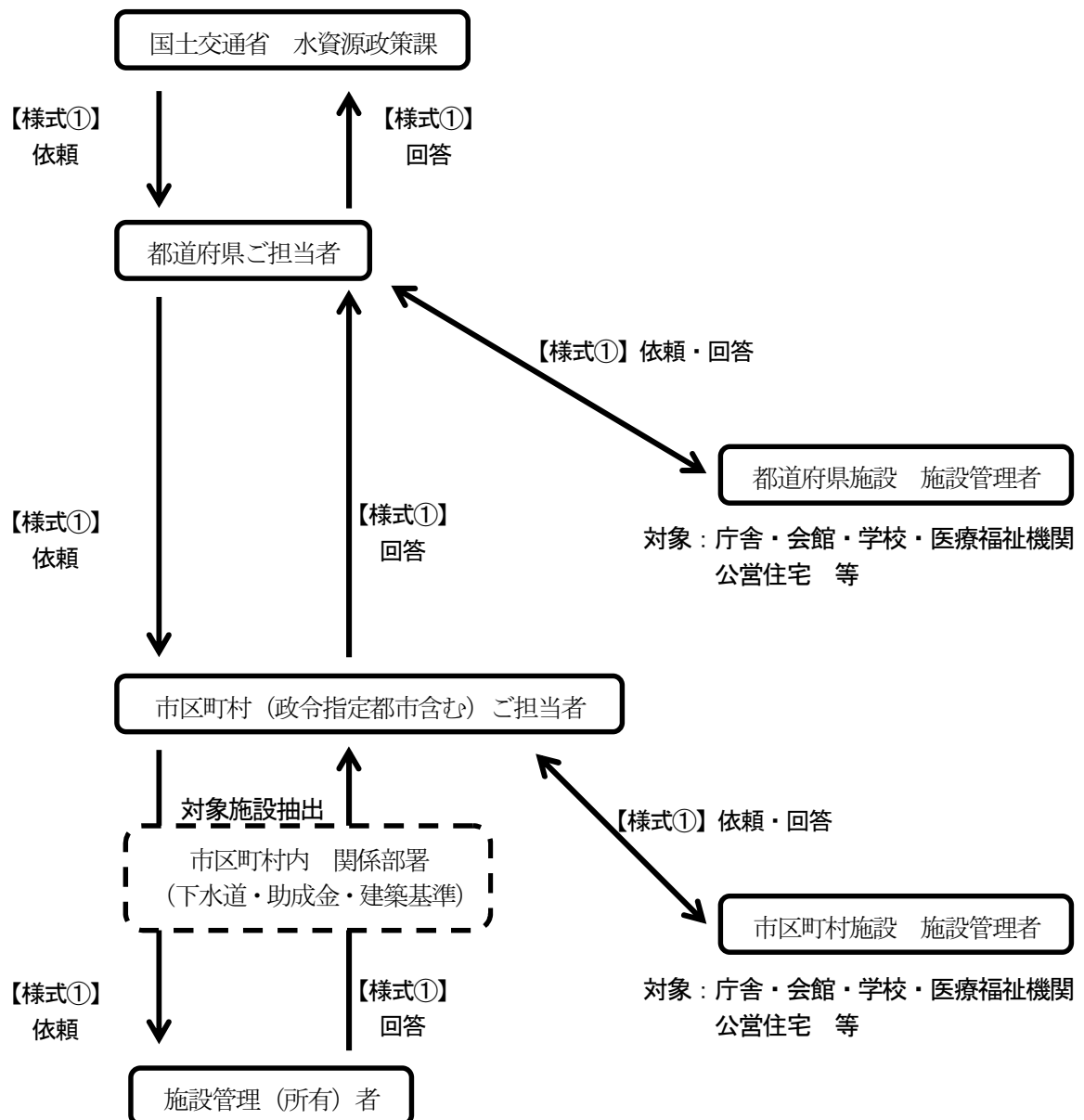
※提出はExcel ファイルを原則とします。

（手書きによる紙でのご回答の場合は、PDF ファイルによる提出をお願いします。）

3. 本調査の流れのイメージ

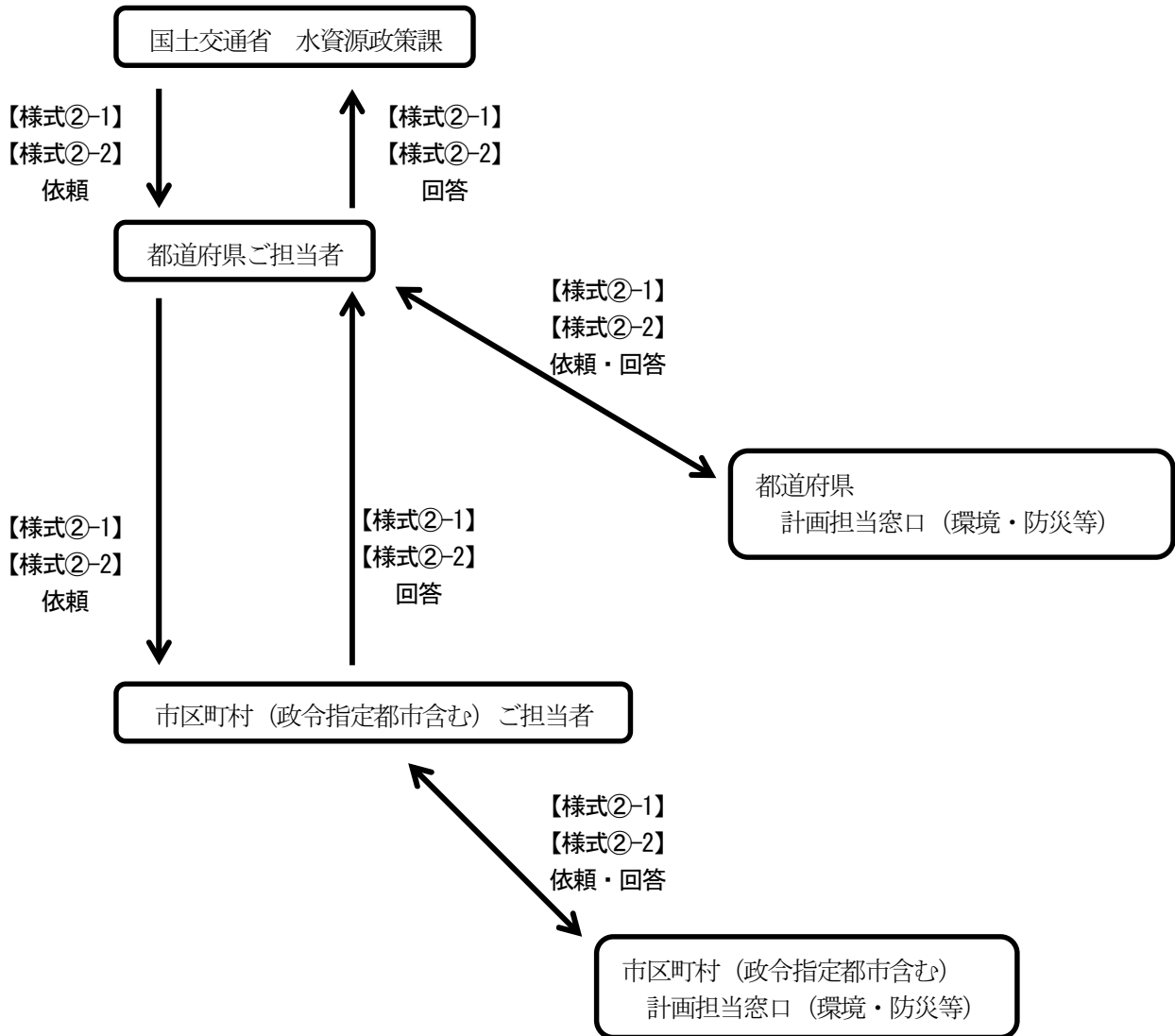
(1) 雨水・再生水利用施設実態調査

雨水・再生水利用施設実態調査



(2) 雨水利用の推進に関する調査

- ① 雨水利用における市町村計画と推進の課題に関する調査
- ② 雨水利用に関する制度の現状調査



雨水・再生水利用施設実態調査

令和2年8月

○本調査の目的

「雨水の利用の推進に関する法律」（平成26年法律第17号）の施行に伴い、各事業者、各自治体の有している雨水・再生水利用施設の実態を把握し、今後の雨水利用等の推進に向けた基礎資料とすることを目的とするものです。

主旨をご理解の上ご協力をお願い致します。

本調査は都道府県を通じて都道府県及び管内市区町村に対して、さらに管内市区町村を通じて市区町村内の事業者に対して調査をお願いするものです。

（ご回答内容について問合せ、現地確認等をさせて頂く場合がございます。）

調査対象：令和元年度に新設された雨水・再生水利用施設、
過年度に情報提供いただいた施設以外の新たに確認された雨水・再生水利用施設
対象施設が複数ある場合、このExcelファイルをコピーし、全ての問へのご回答をお願いします。

【用語説明】

雨水とは・・・屋根などの集水面から集める水（雨）のこと

再生水とは・・・雑排水を再生処理した水のこと（下水処理水を含む）

雨水・再生水利用施設とは・・・雨水もしくは再生水の利用設備が導入されている施設のこと

雨水・再生水利用設備とは・・・雨水もしくは再生水を利用するための機器等のシステムのこと

事業者とは・・・施設設置・管理者等のこと

問1 ご回答者様の連絡先等をご記入ください。

※回答者とは、このワークシートに情報を入力された方を指します

所属等	事業者・自治体名	
	部署代表E-Mailアドレス	
	記入者①	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	記入者②	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	記入者③	
	部署名	
氏名		
E-Mailアドレス		
住所等	郵便番号（半角数字）	
	都道府県	
	市区町村	
	番地等	
	電話番号（半角数字）	
	FAX番号（半角数字）	

問2

雨水・再生水を利用している施設の名称・所在地等・延床面積・用途についてご記入ください。

施設名称	
------	--

(建物名まで詳しくご記入ください)

施設所在地	郵便番号	
	都道府県	
	市区町村	
	番地等	

施設の所有者名	
---------	--

※施設の所有者名は、施設を所有している団体名や、個人の氏名をご記入ください。

所有者として該当する項目の回答欄に1つ「○」印をご記入ください。

	施設所有者
1. 地方公共団体	
2. 独立行政法人等	
3. 民間	
4. その他	

「4. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

--

雨水・再生水を利用している建物の延床面積※をご記入ください。

延床面積 m²

※延床面積は、雨水・再生水を利用している場所の部分的な床面積（例えばトイレ面積など）ではなく、建物全体の床面積をご記入ください。

※雨水・再生水を建物以外の散水等にのみ利用している場合は無記入で結構です。

雨水・再生水を利用している施設の用途について、最も近い項目の回答欄に1つ「○」印をご記入ください。
 ※施設の用途とは、施設の使い方のことを指します。

	回答欄
1. 事務所ビル	
2. 会館・ホール	
3. 学校	
4. 医療・福祉機関	
5. 研究所	
6. 百貨店・スーパー	
7. ホテル	
8. 駅・空港・バスターミナル	
9. 体育館	

	回答欄
10. 共同住宅、住宅団地	
11. 工場	
12. 車庫・車両基地	
13. 市場・流通センター	
14. 公園・緑地・運動ゴルフ場	
15. 動物園	
16. 水処理関連施設(下水道処理場等)	
17. 公衆トイレ	
18. その他	

「18. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

--

問3

問2の施設における雨水・再生水の利用状況について、該当する項目の回答欄に1つ「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 雨水を利用している	
2. 再生水を利用している	
3. 雨水・再生水を混合して利用している	

問4

他施設への処理水供給の有無について、該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。

※他施設とは、問2でご回答いただいた施設以外の施設を指します。

	回答欄
1. 排水・下水を再生処理して「他の施設に供給」している	
2. 「他の施設に供給」はしていない	

「1」を選ばれた場合 ⇒ 問5にお進みください

[クリックすると移動します](#)

「2」を選ばれた場合 ⇒ 問6にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問5

他施設への処理水供給状況についてご記入ください。

※問4で「1」と回答された場合のみ記入してください。

供給先の建物棟数		棟	水量算出根拠	「実測値」→「1」 「推計値」→「2」
供給量		m ³ /年		
供給事業の形態				

※下水道事業、地区再開発事業等をご記入ください。

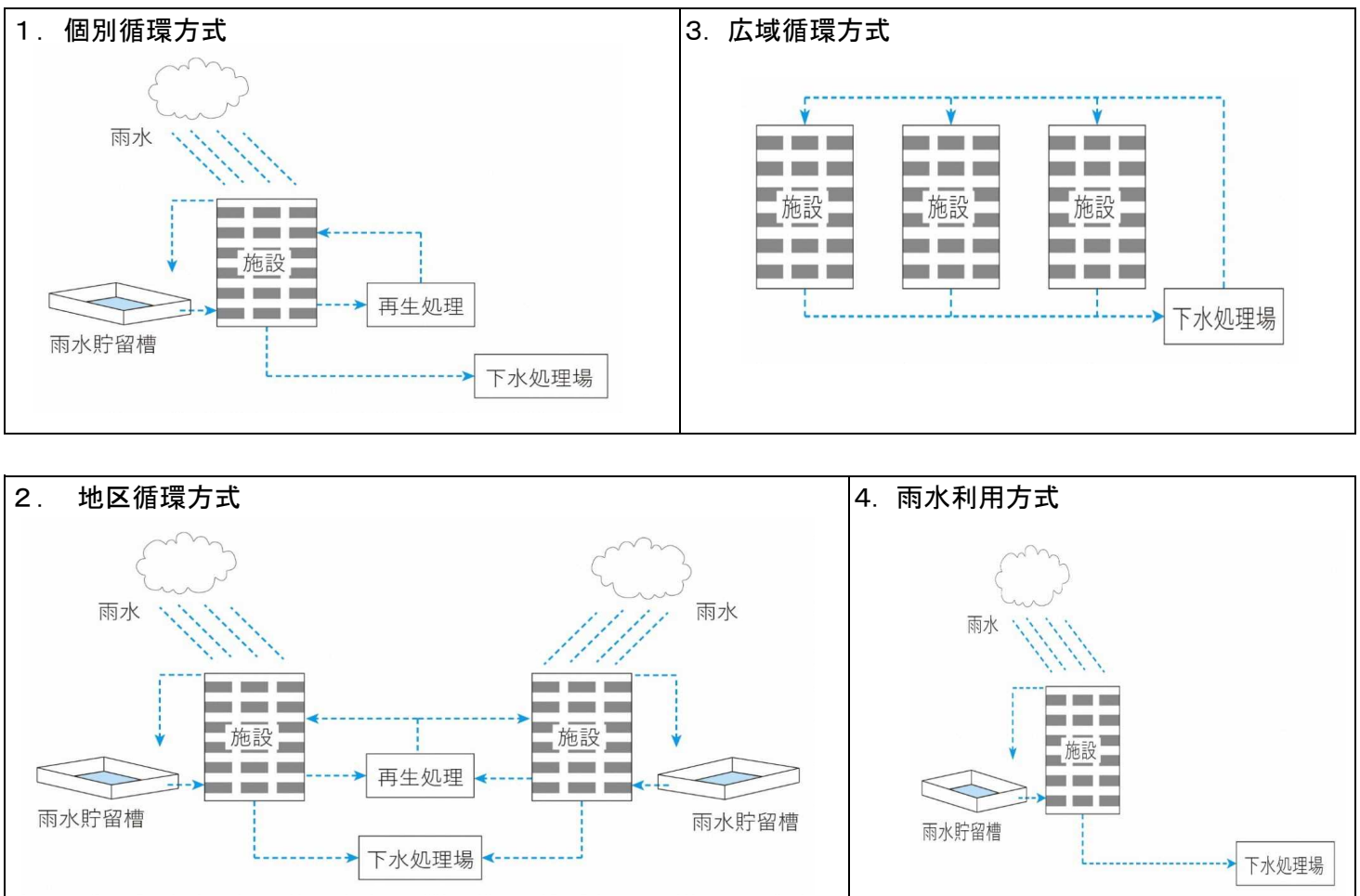
※運用（利用）期間が短いなど、実測値がない場合は、「日平均水量×年間利用日数」などの推計値を記入してください。また、水量算出根拠の欄に、「実測値」の場合は「1」、「推計値」の場合は「2」を記入してください。

問6

問2の対象施設について雨水・再生水の利用方式を下記の1～4のうち、該当する番号に「○」印をご記入ください。（複数回答可）

	回答欄
<p>1. 個別循環方式 単一の施設内で、雨水や、一度利用した水を再生処理して、再度施設内で利用する方式です。</p>	
<p>2. 地区循環方式 再開発地区などの限られた地区で、雨水や、複数の施設から一度利用した水を再生処理施設で浄化し、各施設で受けて利用する方式です。（再生処理施設内で浄化した水を自ら利用している場合も含まれます）</p>	
<p>3. 広域循環方式 下水処理場で処理された再生水を受けて利用する方式です。（下水処理場内で再生水を自ら利用している場合も含まれます）</p>	
<p>4. 雨水利用方式 屋根や敷地内に降った雨水を貯めて利用する方式です。</p>	

■各方式のイメージ図



問 7 雨水・再生水の利用における貯留槽についてご記入ください。

再生水利用の場合は、問7-1にお答えください。
雨水利用の場合は、問7-2～7-5にお答えください。

【問7-1】 再生水受水槽 m³

【問7-2】 雨水 貯留槽容量 m³

【問7-3】 雨水 集水面積 m²

【問7-4】 ④貯留槽の設置場所
(選択肢：1. 地上、2. 地下、3. 高置、4. その他)

【問7-5】 問7-4にて、「4. その他」を選択した場合は具体的にご記入ください。

問 8 雨水・再生水利用設備の利用開始時期についてご記入ください。

※雨水・再生水利用設備は、雨水・再生水を利用するための機器等のことを指します。

雨水・再生水利用設備利用開始年月 西暦 年 月

※機器等の更新年ではありません。

問 9 雨水・再生水の利用設備の稼働率を算出するための利用状況についてご記入ください。

$$\text{稼働率} = \frac{\text{利用日数} \quad \text{日}}{\text{利用開始日から現在までの日数} \quad \text{日}}$$

※現在までの日数は、調査日時点の日数を記載してください。

問 1 0

雨水・再生水利用設備を導入した理由で該当する項目に最大3つまで「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 水道料金削減によるコスト削減効果を狙った。	
2. 節水による環境保全効果を狙った。	
3. 環境配慮を求める社会の動きに対応した。	
4. 雑用水に関する条例・要綱等の規定に対応した。	
5. 排水の水質に関する法律・条令・要綱等に基づき、汚水を「下水道」に排出する際に除害施設を設置する必要があったため、その処理水を再利用できるようにした。	
6. 排水の水質に関する法律・条令・要綱等に基づき、汚水を「公共用水域」に排出する際に浄化処理する必要があったため、その処理水を再利用できるようにした。	
7. 下水処理場等から再生水を供給している地域だった。	
8. 再開発地区等の地区内処理施設から再生水を供給している地域だった。	
9. 地震・火災・断水等の非常時に利用できるようにした。	
10. 豪雨等の場合の流出抑制や内水被害軽減のために導入した。	
11. その他	

「10. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

問 1 1

雨水・再生水の利用施設の設置に際して、何らかの優遇措置を受けられましたか。該当する利用した優遇措置に「○」印を一つご記入ください。

※優遇措置とは、助成金、税制措置、金融措置等を指します。

	回答欄
1. 優遇措置を受けた	
2. 優遇措置を受けなかった（無かった）	

【問11-1】 「1. 優遇措置を受けた」を選択された場合は「優遇措置の名称」をご記入ください。

【問11-2】 「2. 優遇措置を受けなかった（無かった）」を選択された場合は、その理由として該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 優遇処置が無かった	
2. 優遇措置はあったが、適用対象外(官公庁施設、施設規模など)だった	
3. その他	

「3. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

問 1 2

施設に整備されている現在の雨水・再生水利用設備（再生処理設備・雨水処理設備、配管設備等）の導入費用・維持管理費用（年間見込額）をご記入ください。また、他者から再生水の供給を受けている場合は、その料金単価をご記入ください。（不明の場合は不明と記載してください。）
なお、維持管理費用には雨水・再生水利用設備以外の費用は含まないでください。

【問12-1】	雨水・再生水利用設備の導入費用		円
【問12-2】	雨水・再生水利用設備の維持管理費用		円/年
【問12-3】	雨水・再生水「料金単価」		円/m ³

問 1 3 雨水・再生水の利用用途・目的は何ですか？最大3つまで「○」印をご記入ください。

※用途とは、雨水・再生水の使い道のことを指します。

	回答欄
1. 水洗トイレ用水	
2. 散水用水	
3. 冷却・冷房用水	
4. 洗車・洗浄・清掃用水	
5. 修景（池・噴水等）用水	
6. 消防用水	
7. 洗たく	
8. 風呂	
9. 流出抑制（内水被害）対策	
10. その他	

「9. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

問 1 4

施設で利用されている雨水・再生水の利用水量について、供給源ごとの1年間に利用した水量をご記入ください。

【問14-1】 下水処理場等

【問14-2】 地区内の処理施設

【問14-3】 自らの施設内

【問14-4】 雨水

利用水量	
	m ³ /年
	m ³ /年
	m ³ /年
	m ³ /年

水量算出根拠

「実測値」→「1」
「推計値」→「2」を記入

※運用（利用）期間が短いなど、実測値がない場合は、「日平均水量×年間利用日数」などの推計値を記入してください。
また、水量算出根拠の欄に、「実測値」の場合は「1」、「推計値」の場合は「2」を記入してください。

問 1 5

雨水・再生水に不足が生じ、上水道、工業用水道等から供給を受けた場合には、下記の1～4のうち該当する項目全てに「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 上水道	
2. 工業用水道	
3. 井戸・湧水（地下水）	
4. その他	

「4. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

--

※最近1年間に供給された水量を記入してください。
※運用（利用）期間が短いなど、実測値がない場合は、「日平均水量×年間利用日数」などの推計値を記入してください。
また、水量算出根拠の欄に、「実測値」の場合は「1」、「推計値」の場合は「2」を記入してください。

供給源

【問15-1】 1. 上水道

【問15-2】 2. 工業用水道

【問15-3】 3. 井戸水・湧水(地下水)

【問15-4】 4. その他

利用水量	
	m ³ /年
	m ³ /年
	m ³ /年
	m ³ /年

水量算出根拠

「実測値」→「1」
「推計値」→「2」を記入

問 1 6

雨水・再生水利用施設における1年間の上水道全使用水量（問15の供給を受けた量を含む）をご記入ください。

※運用（利用）期間が短いなど、実測値がない場合は、「日平均水量×年間利用日数」などの推計値を記入してください。
また、水量算出根拠の欄に、「実測値」の場合は「1」、「推計値」の場合は「2」を記入してください。

上水道	使用水量	m ³ /年	水量算出根拠	「実測値」→「1」 「推計値」→「2」を記入

問 1 7

施設における雨水・再生水利用の効果について、下記の各効果に対し、該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。また、効果に関する具体的な事例がありましたら、教えてください。

【問17-1】 1) 【水道料金削減等の効果】

	回答欄
1. かなり効果あり	
2. やや効果あり	
3. どちらとも言えない	
4. あまり効果なし	
5. まったく効果なし	
6. むしろ逆効果(コスト増)	

どのような効果がありましたか。具体的に教えてください。

例: 同規模の建物と比較して水道料金が約2割縮減

【問17-2】 2) 【節水効果】

	回答欄
1. かなり効果あり	
2. やや効果あり	
3. どちらとも言えない	
4. あまり効果なし	
5. まったく効果なし	

どのような効果がありましたか。具体的に教えてください。

例: 同規模の建物と比較して約200m³の縮減

【問17-3】 3) 【流出抑制効果】

	回答欄
1. かなり効果あり	
2. やや効果あり	
3. どちらとも言えない	
4. あまり効果なし	
5. まったく効果なし	

どのような効果がありましたか。具体的に教えてください。

例: 同規模の建物と比較して約200㎡の縮減

【問17-4】 4) 【対外的イメージ向上効果】

	回答欄
1. かなり効果あり	
2. やや効果あり	
3. どちらとも言えない	
4. あまり効果なし	
5. まったく効果なし	

どのような効果がありましたか。具体的に教えてください。

例: 雨水・再生水の利用によって、水資源を有効活用していることをPRできた

問 1 8 雨水・再生水の利用上の課題について、該当する項目に全てに「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 雨水処理設備・再生処理設備や配管設備等の故障・動作不良等	
2. 維持管理のための手間・費用がかかる	
3. 原水供給量と雑用水需要量とのミスマッチ(安定性・充足性)	
4. 利用先での故障・動作不良等(トイレの故障など)	
5. 利用時の色や臭いが気になる	
6. 衛生管理等の面から、利用できる原水の種類が限定される。 (利用用途が限定される)	
7. その他	

「7. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

問 19

施設における雨水・再生水の今後の利用方針について、該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 利用は、今後とも拡大していきたい	
2. 現状の規模のまま、利用を継続していきたい	
3. 今後の利用は、縮小あるいは中止していきたい	
4. その他	

【問19-1】 「3. 今後の利用は、縮小あるいは中止していきたい」を選択された場合は「その理由」をご記入ください。

【問19-2】 「4. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

問 20

雨水・再生水利用設備の今後の更新・維持補修計画について、該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。
(不具合箇所の補修や部品の交換等の小規模なものを除きます。)

	回答欄
1. 具体的な更新・維持補修計画を立案している	
2. 時期は未定であるが、更新・維持補修の方向で検討中	
3. 更新・維持補修計画は立案していない	
4. その他	

【問20-1】 「1. 具体的な更新・維持補修計画を立案している」を選択された場合は「更新予定時期」をご記入ください。

更新予定時期

※暦は西暦でご記入ください。

【問20-2】 「1. 具体的な更新・維持補修計画を立案している」「2. 時期は未定であるが、更新・維持補修の方向で検討中」を選択された場合は想定している「耐用年数」をご記入ください。

耐用年数 年

「4. その他」を選択された場合は具体的にご記入ください。

問 2 1

雨水・再生水利用設備の導入、維持管理、利用にあたっての課題や工夫点等がございましたらご記入ください。

【問21-1】 導入にあたり、課題となった点、苦労した点、工夫した点等がございましたらご記入ください。

【問21-2】 維持管理にあたり、課題となっている点、苦労している点、工夫している点等がございましたらご記入ください。

【問21-3】 利用にあたり、課題となっている点、苦労している点、工夫している点等がございましたらご記入ください。

問 2 2 今回ご回答頂いた雨水・再生利用施設について以下の施設概要に記載された内容を、「雨水・再生水利用施設等データマップ」にて情報公開することを了承する場合は「○」をご記入ください。

	回答欄
情報公開を了承する。	

注:「雨水・再生水利用施設等データマップ」は以下のサイトをご参照ください。

<http://usui.strata.jp/rainwatermap/>

なお、「雨水・再生水利用施設等データマップ」は、科学技術振興機構(JST)・戦略的創造研究推進事業(CREST)の研究課題「気候変動に適応した調和型都市圏水利用システムの開発」の一環として、都市雨水利用グループ(東京大学・国土技術政策総合研究所・雨水貯留浸透技術協会)により作成されたものです。

公開にあたっては、ご回答いただいた内容より次の施設概要を利用させていただくことを考えています。

①住所	【問2】
②用途	【問13】
③貯留容量 (m3)	
再生水受水槽	【問7-1】
雨水貯留槽	【問7-2】
④利用水量 (m3/年)	
下水処理場等	【問14-1】
地区内の処理施設	【問14-2】
自らの施設内	【問14-3】
雨水	【問14-4】
⑤使用開始時期	【問8】

問 2 3 全国で雨水・再生水利用の普及促進を図っていくために必要と感じる改善点、ご提案がありましたらご記入ください。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

雨水利用における都道府県方針及び市町村計画と推進の課題に関する調査

様式②-1

令和2年8月

○本調査の目的

「雨水の利用の推進に関する法律」（平成26年法律第17号）の施行に伴い、雨水利用を推進するための課題把握を目的としています。また、各自治体での雨水利用における「都道府県方針」および「市町村計画」策定についての現状と雨水利用を推進するための課題を把握し、今後の雨水利用の推進に向けた基礎資料とすることを目的としています。

趣旨をご理解の上ご協力をお願いします。

なお、本調査は都道府県を通じて都道府県及び管内市区町村に対して調査をお願いするものです。

※ 参考資料1、参考資料2を作成しましたので、問2、問7にご回答の際、参考にしてください。

問1 ご回答者様の連絡先等をご記入ください。

所属等	自治体名	
	部署代表E-Mailアドレス	
	記入者①	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	記入者②	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	記入者③	
	部署名	
氏名		
E-Mailアドレス		
住所等	郵便番号	
	都道府県	
	市区町村	
	番地等	
	電話番号	
	FAX番号	

問2

雨水利用を考える上で重要な地域の自然的・社会的条件について、貴自治体の状況を教えてください。「はい」、「いいえ」でお答えください。

※参考資料1に既存の統計資料を整理しておりますので、回答の参考としてください。

	回答欄
【問2-1】 更なる生活用水の確保が必要だとお考えですか。	
【問2-2】 渇水により給水制限が行われるリスクへの対策が必要とお考えですか。	
【問2-3】 大雨による集中的流出や内水被害のリスクへの対策が必要とお考えですか。	
【問2-4】 大地震発生に伴う断水リスクへの対策が必要だとお考えですか。	
【問2-5】 大火事などの際の消火用水確保対策が必要だとお考えですか。	

問3

貴自治体では、今後雨水利用を推進する必要があると思いますか。該当するものに「○」印をご記入ください。なお、参考資料1に各自自治体の自然条件・社会条件や、渇水・水害・震災等のリスク情報を整理しておりますので、こちらを踏まえたくて回答してください。

	回答欄
1. 推進する必要がある。	
2. 推進する必要はない。	

問3で「1」を選ばれた場合 ⇒ 「問5」にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問3で「2」を選ばれた場合 ⇒ 「問4」にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問4

貴自治体で雨水利用を推進する必要がない理由について、該当するものに全てに「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 平常時において、水資源を有効に活用できているため。	
2. 渇水のリスクが低いため。	
3. 火災・震災時等の災害時における代替水源が確保できているため。	
4. 豪雨等による水害リスクが低い、または他の施設によって雨水の流出抑制対策ができているため。	
5. 夏季の暑さに対する対策（ヒートアイランド現象等への対策）が必要ないため。	
6. 地下水が十分に保全されているほか、既に健全な水循環系が構築されているため。	
7. その他（上記以外）	

「7. その他（上記以外）」を選択した場合は、その内容をなるべく詳細に教えてください。

問4を回答された方は、問7にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問 5

貴自治体において雨水利用の目的・意義として重要と思われる項目全てに「○」印をご記入ください。また、そのうち最も重要と考えられる項目は「主要目的」の欄に「○」印をご記入ください。（該当有無は複数選択可、主要目的は該当するものから1つだけ選択）

	回答欄	
	該当有無	主要目的
1. 平常時における水資源の有効な利用と確保		
2. 渇水時の代替水源の確保		
3. 火災・震災時等の緊急時における代替水源の確保		
4. 下水道、河川等へ流れる雨水の集中的な流出の抑制		
5. 貯留した雨水の散水による夏季の暑さ対策、ヒートアイランド現象の緩和		
6. 雨水を利用するための施設に浸透機能を併用した、地下水の涵養や健全な水循環の維持・回復		
7. その他（上記以外）		

「主要目的」で選択した項目について、なるべく具体的に内容を教えてください。

「7. その他（上記以外）」を選択した場合は、その内容なるべく詳細にを教えてください。

問 6

貴自治体において雨水利用の推進に関する課題として該当する項目全てに「○」印をご記入ください。また、そのうち主要課題と考えられる項目は「主要課題」の欄に「○」印をご記入ください。（該当有無は複数選択可、主要課題は該当するものから1つだけ選択）

	回答欄	
	該当有無	主要課題
1. 自然条件や社会条件等の課題がある。 (例：寒冷地である、設置する土地がない等)		
2. 雨水利用の推進に伴い、他事業への影響を及ぼす懸念がある。 (例：上水道事業の縮小が懸念される等)		
3. 自治体内の人員不足や組織に関する課題がある。		
4. 推進していくための財政や予算措置に課題がある。		
5. 雨水利用の効果（費用対効果を含む）に課題がある。		
6. 周知・PRが不足している、または住民の意識に課題がある。		
7. 条例、要綱、計画等がなく、推進の方向性が定まっていない。		
8. 設置後の維持管理や運用面について課題がある。		
9. 流出抑制の効果（費用対効果を含む）に課題がある。		
10. その他の課題（上記以外）がある。		

「主要課題」で選択した項目について、具体的な内容をお答えください。

「9. その他の課題（上記以外）がある。」を選択した場合は、その内容をなるべく詳細に教えてください。

雨水の利用の推進に関する法第8条に規定する「都道府県方針」及び法第9条に定める「市町村計画」についてお聞きします。

問7

「都道府県方針」又は「市町村計画」について、策定する予定はありますか。
 なお、令和3年度から「国土強靱化地域計画」の策定が、補助金・交付金の配分のための「要件」とされる見込みです。内閣府は、「国土強靱化地域計画」を「総合計画」の改定のタイミング等の地方自治体の実情に応じて策定することを薦めています。湯水対策や流出抑制対策の一環として、雨水利用・貯留計画を策定し、「都道府県方針」又は「市町村計画」とみなすことを含めご回答ください。
 該当するもの1つに「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 既に策定済みである。	
2. 策定に向けて、記載内容を検討中である。	
3. 策定する必要性は感じているが、何らかの理由により検討に着手できていない。	
4. 策定する必要性を感じていない。	

問8

令和3年度から「国土強靱化地域計画」の策定が、補助金・交付金の配分のための「要件」とされる見込みです。内閣府は、「国土強靱化地域計画」を「総合計画」の改定のタイミング等の地方自治体の実情に応じて策定することを薦めています。これに伴い、貴自治体の総合計画の改定もしくは、国土強靱化地域計画の策定する予定がありますか。
 策定・改訂しに関し、国土強靱化地域計画の策定開始（ご回答時点の予定）年度と総合計画の改定（ご回答時点の予定）年度について該当するものを左側の選択肢より選択し、右側の回答欄にご記入ください。

【選択肢】

策定・改訂開始	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降
2019年	ア	イ	ウ	エ	オ
2020年度		カ	キ	ク	ケ
2021年度			コ	サ	シ
2022年度				ス	セ
2023年度以降					ソ

回答欄

タ：見直す予定はない

問9

前問（問8）において、ア～ソを選択された場合にのみ伺います。
 タを選択された場合には、ご回答いただく必要はございません。
 環境基本計画の見直し等にあたり、雨水利用の推進についての項目を追加する予定はありますか。
 該当するもの1つに「○」印をご記入ください。

	回答欄
現在の計画にも記載があり、見直し後も記載の予定	
現在の計画には記載されていないが、見直し後、記載を予定	
現在の計画に記載しているが、見直し後、削除を予定	
現在の計画には記載されておらず、見直し後も記載の予定なし	

- 問7で「1」を選ばれた場合 ⇒ ワークシート「問7回答1.既に策定済みである」にお進みください
- 問7で「2」を選ばれた場合 ⇒ ワークシート「問7回答2.検討中である」にお進みください
- 問7で「3」を選ばれた場合 ⇒ ワークシート「問7回答3.策定できない」にお進みください
- 問7で「4」を選ばれた場合 ⇒ ワークシート「問7回答4.策定する予定はない」にお進みください

- [クリックすると移動します](#)
- [クリックすると移動します](#)
- [クリックすると移動します](#)
- [クリックすると移動します](#)

このワークシートは、【問7】で「1.既に策定済みである。」と回答された方にお伺いいたします。引き続き、ご協力をお願いします。

問10

策定されている「都道府県方針」または「市町村計画」と、その背景についてお聞きします。策定済みの具体的な内容を教えてください。

【問10-1】 「都道府県方針」または「市町村計画」の名称をご記入ください。

【問10-2】 「都道府県方針」または「市町村計画」の策定年月日をご記入ください。

西暦 年 月 日

【問10-3】 「都道府県方針」または「市町村計画」の目的をご記入ください。

【問10-4】 「都道府県方針」または「市町村計画」の背景をご記入ください。

【問10-5】 「都道府県方針」または「市町村計画」に関する資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

問11

「都道府県方針」または「市町村計画」を策定することに対して、課題となっていた項目について、当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も大きな課題であった項目は「主要課題」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要課題は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要課題
1. 「都道府県方針」または「市町村計画」の策定をどのように進めるか、何を記載すべきか等がわからなかった。		
2. 雨水利用推進による効果を定量的に示すことが難しかった。		
3. 住民の関心が低く、推進するための方策検討が難しかった。		
4. 雨水利用施設の設置促進等のための財源が不足していた。		
5. 策定する作業のための人員が不足していた。または、関係機関との調整が難しかった。		
6. その他の課題（上記以外）があった。		

「6. その他の課題（上記以外）があった。」を選択した場合は、その内容をお答えください。

【問11-1】 「主要課題」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

問 1 2

雨水の利用を推進するにあたり、国に期待する支援等について当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も必要である項目は「主要支援策」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要支援は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要支援策
1. 雨水利用施設の設置促進等に対する財政的支援		
2. 雨水利用の効果や雨水利用施設に係る技術的な留意点をまとめた事例集やガイドライン等の雨水利用に関する普及啓発支援		
3. 雨水利用の先進事例を検索できるデータベースシステム等の情報提供支援		
4. 「都道府県方針」または「市町村計画」の計画策定のための技術的支援 (説明会や講習会等を含む)		
5. その他支援 (上記以外)		

「5. その他支援 (上記以外)」を選択した場合は、その内容をお答えください。

--

【問12-1】「主要支援策」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

--

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このワークシートは、【問7】で「2. 策定に向けて、記載内容を検討中である。」と回答された方にお伺いいたします。引き続き、ご協力をお願いします。

問10 策定予定の「都道府県方針」または「市町村計画」の方針と、その背景についてお聞きします。

【問10-1】 「都道府県方針」又は「市町村計画」は、いつ頃策定予定ですか？
例：2020年度

【問10-2】 貴自治体で運用している既存の雨水利用等に関する計画・要綱等がある場合、その計画等を「都道府県方針」・「市町村計画」と見なすことは考えていますか。
※雨水の利用の推進に関するガイドライン（案） H30.6 国土交通省 P11
既に雨水利用の推進に取り組んでいる地方公共団体において都道府県方針や市町村計画等において定めるべき内容と同様の内容を定めた条例や要綱が存在する場合には、これを都道府県方針・市町村計画と見なすことが可能
例：「〇〇計画」を市町村計画として見なすことを考えている。

問11 「都道府県方針」または「市町村計画」を策定することに対して、課題となっている項目について、当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も大きな課題となっている項目は「主要課題」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要課題は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要課題
1. 「都道府県方針」または「市町村計画」の策定をどのように進めるか、何を記載すべきか等がわからない。		
2. 雨水利用推進による効果を定量的に示すことが難しい。		
3. 住民の関心が低く、推進するための方策検討が難しい。		
4. 雨水利用施設の設置促進等のための財源が不足している。		
5. 策定する作業のための人員が不足している。または、関係機関との調整が課題となっている。		
6. その他の課題（上記以外）がある。		

「6. その他の課題（上記以外）がある。」を選択した場合は、その内容を教えてください。

【問11-1】 「主要課題」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

問 1 2

雨水の利用を推進するにあたり、国に期待する支援等について当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も必要である項目は「主要支援策」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要支援は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要支援策
1. 雨水利用施設の設置促進等に対する財政的支援		
2. 雨水利用の効果や雨水利用施設に係る技術的な留意点をまとめた事例集やガイドライン等の雨水利用に関する普及啓発支援		
3. 雨水利用の先進事例を検索できるデータベースシステム等の情報提供支援		
4. 「都道府県方針」または「市町村計画」の計画策定のための技術的支援（説明会や講習会等を含む）		
5. その他支援（上記以外）		

「5. その他支援（上記以外）」を選択した場合は、その内容を教えてください。

--

【問12-1】「主要支援策」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

--

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このワークシートは、【問7】で「3. 策定する必要性は感じているが、何らかの理由により検討に着手できていない状況である。」と回答された方にお伺いいたします。引き続き、ご協力をお願いします。

問10

「都道府県方針」または「市町村計画」を策定することに対して、課題となっている項目について、当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も大きな課題となっている項目は「主要課題」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要課題は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要課題
1. 「都道府県方針」または「市町村計画」の策定をどのように進めるか、何を記載すべきか等がわからない。		
2. 雨水利用推進による効果を定量的に示すことが難しい。		
3. 住民の関心が低く、推進するための方策検討が難しい。		
4. 雨水利用施設の設置促進等のための財源が不足している。		
5. 策定する作業のための人員が不足している。または、関係機関との調整が課題となっている。		
6. 検討の主幹部署・関連部署が定まっていない。		
7. 「都道府県方針」が策定されておらず、検討の方向性が決まらない。(都道府県方針策定後に検討を進める予定である。)		
8. その他の課題(上記以外)がある。		

「8. その他の課題(上記以外)がある。」を選択した場合は、その内容を教えてください。

【問10-1】「主要課題」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

問11

貴自治体で運用している既存の雨水利用等に関する計画・要綱等がある場合、その計画等を「都道府県方針」・「市町村計画」と見なすことは考えていますか。

※雨水の利用の推進に関するガイドライン(案) H30.6 国土交通省 P11

既に雨水利用の推進に取り組んでいる地方公共団体において都道府県方針や市町村計画等において定めるべき内容と同様の内容を定めた条例や要綱等が存在する場合には、これを都道府県方針・市町村計画と見なすことが可能

例: 「○○計画」を市町村計画として見なすことを考えている。

問 1 2

雨水の利用を推進するにあたり、国に期待する支援等について当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も必要である項目は「主要支援策」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要支援は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要支援策
1. 雨水利用施設の設置促進等に対する財政的支援		
2. 雨水利用の効果や雨水利用施設に係る技術的な留意点をまとめた事例集やガイドライン等の雨水利用に関する普及啓発支援		
3. 雨水利用の先進事例を検索できるデータベースシステム等の情報提供支援		
4. 「都道府県方針」または「市町村計画」の計画策定のための技術的支援（説明会や講習会等を含む）		
5. その他支援（上記以外）		

「5. その他支援（上記以外）」を選択した場合は、その内容を教えてください。

--

【問11-1】「主要支援策」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

--

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このワークシートは、【問7】で「4. 策定する必要性を感じていない。」と回答された方にお伺いいたします。引き続き、ご協力をお願いします。

問10

「都道府県方針」又は「市町村計画」を策定する必要性がない理由について、当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も大きな理由となっている項目は「主要因」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要因は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要因
1. 検討の主幹部署・関連部署が定まっていない。		
2. 「都道府県方針」が策定されておらず、現時点では検討する必要性がない。 (都道府県方針策定後に検討を進める予定である。)		
3. 問7で示したとおり、関連計画で検討しており、改めて計画を策定する必要性がない。		
4. 雨水利用を十分に推進できており、計画を策定する必要性がない。		
5. その他の理由(上記以外)がある。		

「5. その他の理由(上記以外)がある。」を選択した場合は、その内容を教えてください。

【問10-1】「主要因」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

問11

貴自治体で運用している既存の雨水利用等に関する計画等がある場合、その計画等を「都道府県方針」・「市町村計画」と見なすことは考えていますか。

※雨水の利用の推進に関するガイドライン(案) H30.6 国土交通省 P11

既に雨水利用の推進に取り組んでいる地方公共団体において都道府県方針や市町村計画等において定めるべき内容と同様の内容を定めた条例や要綱等が存在する場合には、これを都道府県方針・市町村計画と見なすことが可能

例: 「○○計画」を市町村計画として見なすことを考えている。

問 1 2

雨水の利用を推進するにあたり、国に期待する支援等について当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。そのうち、最も必要である項目は「主要支援策」の欄に「○」印をご記入ください。
(該当有無は複数選択可、主要支援は該当するものから1つだけ選択)

	回答欄	
	該当有無	主要支援策
1. 雨水利用施設の設置促進等に対する財政的支援		
2. 雨水利用の効果や雨水利用施設に係る技術的な留意点をまとめた事例集やガイドライン等の雨水利用に関する普及啓発支援		
3. 雨水利用の先進事例を検索できるデータベースシステム等の情報提供支援		
4. 「都道府県方針」または「市町村計画」の計画策定のための技術的支援（説明会や講習会等を含む）		
5. その他支援（上記以外）		

「5. その他支援（上記以外）」を選択した場合は、その内容を教えてください。

--

【問12-1】「主要支援策」の内容について、具体的な内容を可能な範囲で記入してください。

--

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

雨水利用に関する制度の現状調査

令和2年8月

○本調査の目的

「雨水の利用の推進に関する法律」（平成26年法律第17号）の施行に伴い、各自治体における現状の雨水の利用に関する各種制度について確認し、今後の雨水利用の推進に向けた基礎資料とすることを目的に現状調査を行うものです。

※なお、参考資料3及び参考資料4に過年度調査結果の一覧表を整理しております。本様式を回答する前に、貴自治体での制度等に関する過年度報告事項をご確認のうえ、ご回答ください。

趣旨をご理解の上ご協力をお願い致します。

なお、本調査は都道府県を通じて都道府県及び管内市区町村に対して調査をお願いするものです。

問1 ご回答者様の連絡先等をご記入ください。

所属等	自治体名	
	部署代表E-Mailアドレス	
	記入者①	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	記入者②	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	記入者③	
	部署名	
	氏名	
	E-Mailアドレス	
	住所等	郵便番号（半角数字）
都道府県		
市区町村		
番地等		
電話番号（半角数字）		
FAX番号（半角数字）		

問2

雨水利用に関する条例、規則、要綱、指針、計画等がございますか。
該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. ある。	
2. 現在はない。（過去には存在した）	
3. ない。	

問2で「1」を選ばれた場合 ⇒ 問3にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問2で「2」を選ばれた場合 ⇒ 問3にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問2で「3」を選ばれた場合 ⇒ 問5にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問3

条例等の内容について、過年度調査で報告されていますか？また、報告内容に変更はありましたか？該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。

※参考資料3を参照してください。

	回答欄
1. 新規の条例等の報告（平成30年度以降の策定等）である。	
2. 過年度調査で報告していない条例等である。	
3. 過年度調査の報告内容から変更があった。（廃止含む）	
4. 過年度調査の報告内容から変更はない。	

「1」「2」「3」を選ばれた場合 ⇒ 問4にお進みください

[クリックすると移動します](#)

「4」を選ばれた場合 ⇒ 問5にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問4

条例、規則、要綱等の具体的な内容を教えてください。過去に施行されていた場合は、その内容を教えてください。また、前回（令和元年度）調査の報告内容と変更があった場合も記入ください。

※複数ある場合は、当てはまるもの全てに「○」印をご記入のうえ、回答欄1～3にそれぞれの具体的内容をご記入ください。

条例等の種類（当てはまるもの全てに「○」印をご記入ください。）

	回答欄
1. 条例	
2. 規則	
3. 要綱	
4. 指針・計画	
5. その他（上記以外）	

問4【回答欄 1】 条例等の具体的内容について

制度の種類を選択後、名称・施行年月日等をご入力ください。

※変更の場合は、名称と変更箇所のみ記載してください

制度の種類

名称

施行年月日

西暦

年月日

廃止年月日

西暦

年月日

制度の目的

対象主体

回答欄

1. 行政（庁舎、学校、図書館、公民館）

2. 民間事業者

3. 個人

対象施設規模

制度の本文に関する資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

問4【回答欄 2】 条例等の具体的内容について

制度の種類を選択後、名称・施行年月日等をご入力ください。

※変更の場合は、名称と変更箇所のみ記載してください

制度の種類

名称

施行年月日

西暦

年月日

廃止年月日

西暦

年月日

制度の目的

対象主体

回答欄

1. 行政（庁舎、学校、図書館、公民館）

2. 民間事業者

3. 個人

対象施設規模

制度の本文に関する資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

問4【回答欄 3】 条例等の具体的内容について

制度の種類を選択後、名称・施行年月日等をご入力ください。

※変更の場合は、名称と変更箇所のみ記載してください

制度の種類

名称

施行年月日

西暦

年月日

廃止年月日

西暦

年月日

制度の目的

対象主体

回答欄

1. 行政（庁舎、学校、図書館、公民館）

2. 民間事業者

3. 個人

対象施設規模

制度の本文に関する資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

問5 貴自治体から、雨水利用に関する民間事業者又は個人施設設置に対して助成金制度はございますか。該当する項目に1つ「○」印をご記入ください。

※参考資料4の助成金制度一覧を参照

	回答欄
1. ある。	
2. 現在はない。(過去には存在した)	
3. ない。	

問5で「3」を選ばれた場合 ⇒ 調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

【問5-1】 「1. ある」、「2. 現在はない。(過去には存在した)」と回答いただいた方にご質問いたします。助成制度の内容について、過年度調査で報告されていますか。また、報告内容に変更はありましたか。該当する項目に「○」印をご記入ください。

	回答欄
1. 新規の助成金の報告(令和元年度以降の開始)である。	
2. 過年度調査で報告していない助成金である。	
3. 過年度調査の報告内容から変更があった。(廃止含む)	
4. 過年度調査の報告内容から変更はない。	

「1」「2」「3」を選ばれた場合 ⇒ 問6にお進みください

[クリックすると移動します](#)

「4」を選ばれた場合 ⇒ 問7にお進みください

[クリックすると移動します](#)

問6 助成制度の内容について教えてください。また、過年度調査の報告内容と変更があった場合も教えてください。

※複数ある場合は回答欄1~3にそれぞれの具体的内容をご記入願います。

問6【回答欄1】助成制度の具体的内容について

※変更の場合は、名称と変更箇所のみ記載してください

名称

施行年月日

西暦 年 月 日

廃止年月日

西暦 年 月 日

助成対象（1つ「○」印をご記入ください。）

回答欄

1. 施設の建設	
2. 施設の更新	
3. 施設の維持管理	
4. その他	

「4. その他」を選択された場合は、その内容を教えてください。

助成条件

補助割合

上限金額

容量制限

国等の交付金等の利用

回答欄

1. あり	
2. なし	

「1. あり」を選択された場合は、その制度名と内容を教えてください。

制度内容のわかる資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

導入の契機（目的やきっかけ）を教えてください。

問6【回答欄 2】助成制度の具体的内容について

※変更の場合は、名称と変更箇所のみ記載してください

名称

施行年月日

西暦 年 月 日

廃止年月日

西暦 年 月 日

助成対象（1つ「○」印をご記入ください。）

回答欄

1. 施設の建設	
2. 施設の更新	
3. 施設の維持管理	
4. その他	

「4. その他」を選択された場合は、その内容を教えてください。

助成条件

補助割合

上限金額

容量制限

国等の交付金等の利用

回答欄

1. あり	
2. なし	

「1. あり」を選択された場合は、その制度名と内容を教えてください。

制度内容のわかる資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

導入の契機（目的やきっかけ）を教えてください。

問6【回答欄 3】助成制度の具体的内容について

※変更の場合は、名称と変更箇所のみ記載してください

名称

施行年月日

西暦 年 月 日

廃止年月日

西暦 年 月 日

助成対象（1つ「○」印をご記入ください。）

	回答欄
1. 施設の建設	<input type="text"/>
2. 施設の更新	<input type="text"/>
3. 施設の維持管理	<input type="text"/>
4. その他	<input type="text"/>

「4. その他」を選択された場合は、その内容を教えてください。

助成条件

補助割合

上限金額

容量制限

国等の交付金等の利用

	回答欄
1. あり	<input type="text"/>
2. なし	<input type="text"/>

「1. あり」を選択された場合は、その制度名と内容を教えてください。

制度内容のわかる資料の添付もしくは、公表されている場合はHPアドレスの記載をお願いします。

導入の契機（目的やきっかけ）を教えてください。

問7

助成制度の利用状況について教えてください。
 令和元年度において、雨水貯留槽等の雨水貯留施設の設置又は浄化槽の転用に対して助成された施設は何件ありますか。
 該当する項目に一つ「○」印をご記入ください。

	回答欄				
利用があった。		⇒ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>件数を教えてください</td></tr><tr><td style="background-color: #e0ffff; width: 40px; height: 20px;"></td></tr><tr><td>件</td></tr></table>	件数を教えてください		件
件数を教えてください					
件					
無償で提供した。 (配布・モニター制度等)		⇒ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="background-color: #e0ffff; width: 40px; height: 20px;"></td></tr><tr><td>件</td></tr></table>		件	
件					
利用はなかった。					
雨水貯留施設の設置又は浄化槽の転用への助成は行っていない。					

「利用があった」を選ばれた場合

⇒ 問8にお進みください

上記以外を選ばれた場合

⇒ 調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

問8

問7で「利用があった」と回答頂いた方のみ追加の質問です。令和元年度に助成制度を利用した雨水貯留施設等の設置者または浄化槽からの転用者について教えてください。

1	対象主体		施設のタイプ		規模(m ³)		おもな用途		助成対象	
2	対象主体		施設のタイプ		規模(m ³)		おもな用途		助成対象	
3	対象主体		施設のタイプ		規模(m ³)		おもな用途		助成対象	

※利用件数分、上表をコピーしてご回答ください。

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

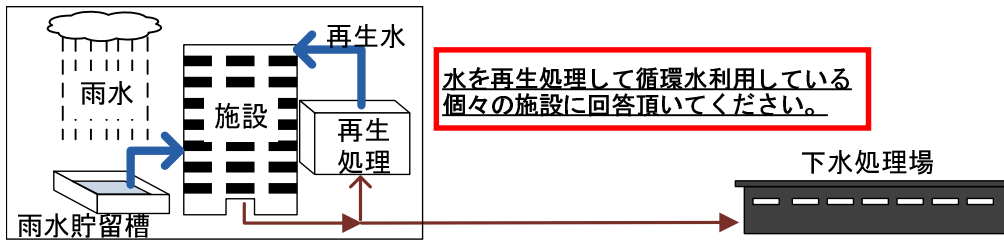
(1) 雨水・再生水利用施設実態調査

【様式①】 参考資料A

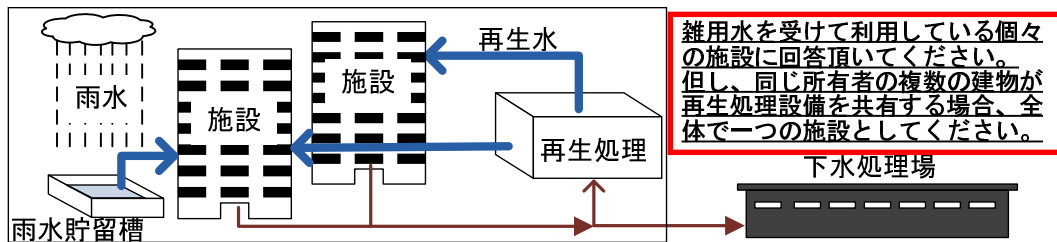
「雨水・再生水利用実態調査」
～調査対象施設について～

本アンケートでは、雨水・再生水を利用する施設を以下に示すような4つの方式に分類しています。下記を参照のうえ、調査対象となる施設に別添の「アンケート調査票」を送付し、回答をご依頼ください。

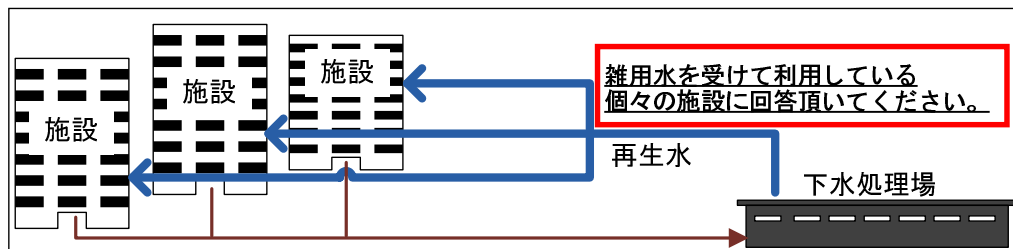
- ①個別循環方式：単一の施設内で、雨水や一度利用した排水を再生処理して、再度施設内で利用する方式。



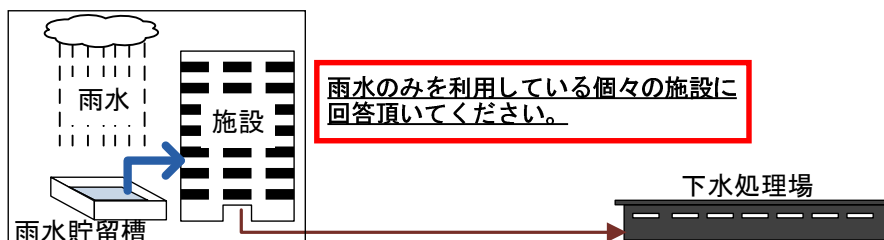
- ②地区循環方式：再開発地区などの限られた地区で、雨水や複数の施設から一度利用した水を再生処理施設で浄化し、各施設で受けて利用する方式。（再生処理施設内で浄化した水を自ら利用している場合も含まれます）



- ③広域循環方式：下水処理場で処理された再生水を受けて利用する方式。（下水処理場内で下水再生水を自ら利用している場合も含まれます）

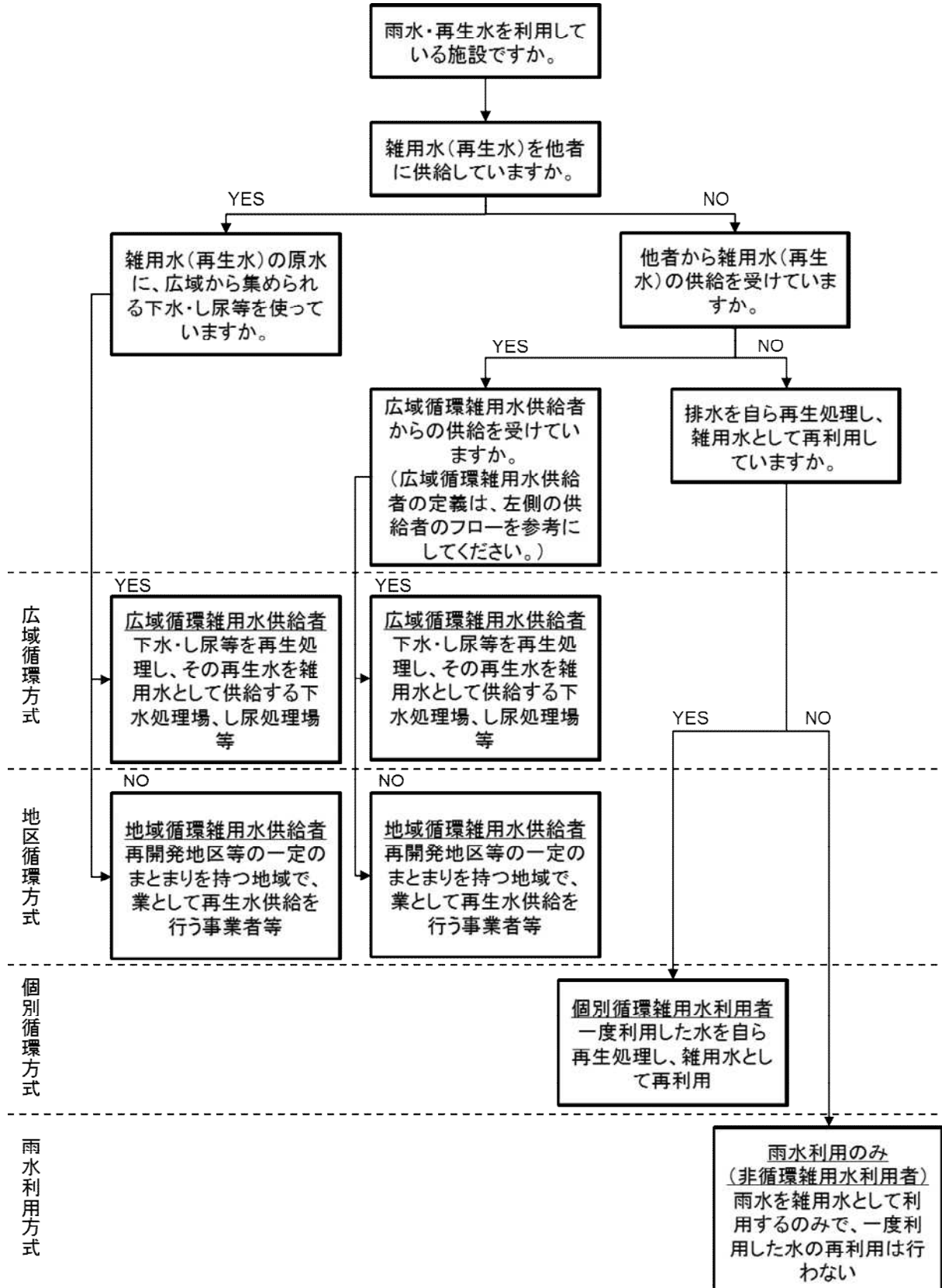


- ④雨水利用方式：屋根や敷地内に降った雨水を貯めて利用する方式。



雨水・再生水利用施設の分類について

本アンケートで分類した4つの方式の雨水・再生水利用施設は、次の形態を想定しています。



雨水・再生水利用施設実態調査の調査対象施設について

調査対象施設は、いくつかの方法で抽出することができます。その数例を紹介します。

1. 雨水利用に伴う下水道料金に関する事前協議

＜各市町村の下水道局担当部局＞へ次の事項をお尋ね下さい。

- 令和元年4月1日～令和2年3月31日に設置、稼動した雨水利用施設に関して、下水道料金や汚水排出量に関する事前協議をしましたか。

(事前協議を行った場合の施設名、所有者、連絡先などを確認して下さい。)

捕捉：市町村の下水道条例で定められている下水道料金の排出量は、通常、上水道の使用量（上水道のメータ測定値）で計測されています（一部、例外は除きます）。

したがって、雨水等を利用している場合は、別途、汚水排出量について、事前協議や申請が必要とされている場合があります。

そのため、下水道局の担当部局に事前申請の有無を確認することが有効です。

2. 雨水貯留浸透施設設置に関する助成事業制度の申請書類

＜各市町村の助成制度窓口＞へ次の事項をお尋ね下さい。

- 令和元年4月1日～令和2年3月31日に設置、稼動した雨水利用施設に関して、補助金申請を受けましたか。

(申請を受理した場合の施設名、所有者、連絡先などを確認して下さい。)

助成事業制度の参考：<https://www.mlit.go.jp/common/001315708.pdf>

(令和元年版日本の水資源の現況、国土交通省水管理・国土保全局水資源部、参考 3-2-2)

3. 建築確認申請の際に提出する書類

＜各市町村の建築確認申請窓口＞へ次の事項をお尋ね下さい。

- 令和元年4月1日～令和2年3月31日に建築した施設を建築確認する際に、雑用水等の利用『計画書』が提出されていませんか、または、建築確認申請時に提出する『設計書』内に雨水・再生水利用施設が確認できますか。

(再利用水施設を確認できた場合の施設名、所有者、連絡先などを確認して下さい。)

地方公共団体における再生水に関する指導例の参考：

<https://www.mlit.go.jp/common/001316731.pdf>

(令和元年版日本の水資源の現況、国土交通省水管理・国土保全局水資源部、表 3-2-2)

捕捉：地方公共団体によっては、再生水利用に関する要綱などが制定されています。

そのなかで、雑用水等の利用計画書の提出を義務づけている場合があります。

そのため、建築確認申請書受付の担当部局に確認することが有効です。

【参考資料A】

4. 問い合わせ先：国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部
水資源政策課 富田、寺崎、宿南
Tel 03-5253-8386（土日祝日を除く 9:30～17:00）
mail: terasaki-t27g@mlit.go.jp
shukunami-t2qi@mlit.go.jp

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

(1) 雨水・再生水利用施設実態調査

【様式①】 参考資料B

雨水・再生水利用施設調査へのご協力をお願い

国土交通省 水管理・国土保全局
水資源部 水資源政策課

時下、ますますのご清栄のこととお喜び申し上げます。

国土交通省におきましては、雨水・再生水利用の推進のため、昭和62年より皆様のご協力により雨水・再生水利用を進めております。

今年度も今後の施策の基礎資料とさせていただくため、全国の雨水・再生水利用施設調査を実施することとなり、調査へのご協力をお願いするものです。

なお、個人情報に関する内容が了解なしに公表されることは一切ありません。

本調査に関してご質問などがございましたら、お手数ではございますが、次の問い合わせ先までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先：国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部
水資源政策課 富田、寺崎、宿南
Tel 03-5253-8386（土日祝日を除く 9:30～17:00）
mail: terasaki-t27g@mlit.go.jp
shukunami-t2qi@mlit.go.jp
〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

雨水・再生水利用施設調査について

1. 調査の目的について

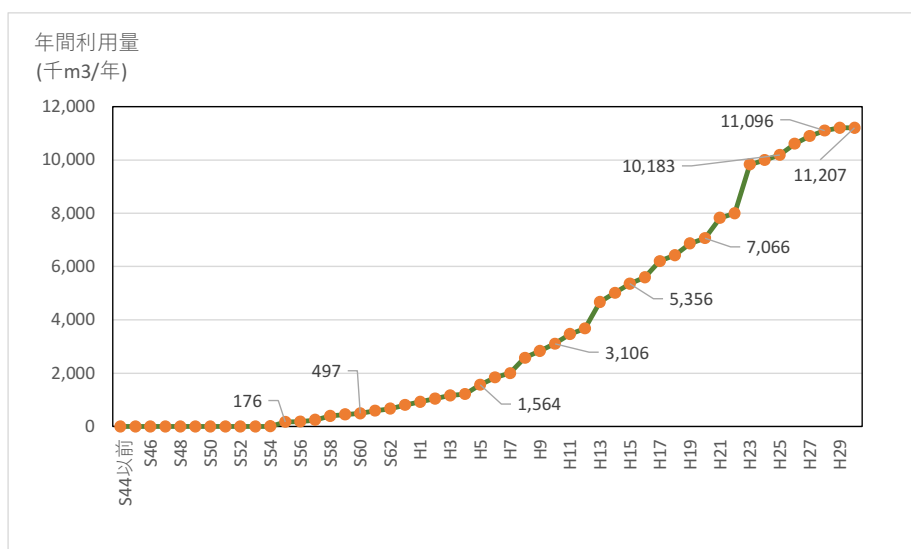
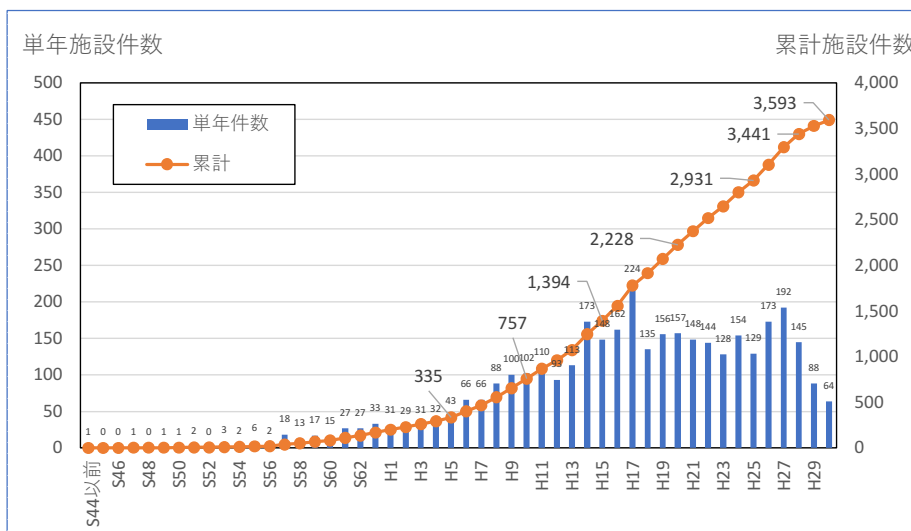
水資源を安定的に利用していくためには、ダム等の水資源開発施設の建設を計画的に進めるとともに、雨水・再生水利用等水資源の有効利用を促進していく必要があります。

本調査は、雨水・再生水利用について、現在の普及状況等の実態を把握する事により、雨水・再生水利用の課題及び今後の施策の方向性を取りまとめるとともに、調査結果の概要をホームページ等において公表する事により、雨水・再生水の有効利用について国民に広く理解を求める事を目的とするものであります。

2. 調査結果の公表について

調査結果については、雨水・再生水利用状況等について集計した概要をホームページ等において公表しております。

個別の施設の調査内容については原則として公表いたしません。個別内容を紹介する場合には事前に事業者に了解を得た上で公表しております。



雨水・再生水利用施設等データマップにおける情報公開について

○雨水・再生水利用施設等データマップとは

我が国で、雨水や再生水がどの程度活用されているのか不明確であるため、誰でもが参加登録できる雨水・再生水利用施設等のデータマップがごございます。

本データマップに水需給動態調査で報告いただいた雨水・再生水利用施設の施設情報を掲載させていただきたく、情報公開における回答をお願いします。

なお、公表にあたっては、事前に公表に関する確認をさせていただきます。



雨水・再生水利用施設等データマップにおける情報公開の例

○公開する情報

- ① 施設の住所 様式① 問 2
- ② 水用途 様式① 問 1 3
- ③ 貯水槽容量 様式① 問 7
- ④ 利用水量 様式① 問 1 4
- ⑤ 使用開始時期 様式① 問 8

本データマップは、東京大学・国土技術政策総合研究所・雨水貯留浸透技術協会により、科学技術振興機構（JST）・戦略的創造研究推進事業（CREST）の研究課題「気候変動に適応した調和型都市圏水利用システムの開発」の一環として作成されました。

現在は雨水貯留浸透技術協会が運用管理を行っています。

○雨水・再生水利用施設等データマップ

<http://usui.strata.jp/rainwatermap/>